

中小企業と技術の出会いの場 TIRI クロスミーティング2016要旨集

日時▶

6/8 水 14:45▶18:00	6/9 木 10:00▶17:30	6/10 金 10:00▶17:30
----------------------	----------------------	-----------------------

会場▶ 地方独立行政法人
東京都立産業技術研究センター
本部(江東区青海2-4-10)



都産技研をご利用ください

平成28年度から5カ年計画でスタートした第3期中期計画では、第2期中期計画で取り組んできた自らの技術や製品で市場に打って出る「開発型中小企業の支援」に加え、海外市場にも積極的に挑戦していく中小企業の技術支援を強化していきます。研究開発事業では、重点4分野を再編して、成長産業分野への参入をサポートするとともに、製品化・事業化を促進します。製品開発支援事業では、「3Dものづくりセクター」を新設するなど、開発型中小企業の支援をより充実します。また、中小企業の海外展開支援強化、生活関連産業等のサービス産業支援の拡充、高度な産業人材育成にも一層取り組んでいきます。

研究開発活動による東京の成長産業支援

中小企業の技術ニーズを踏まえ、付加価値の高い新製品・新サービスの開発や技術課題の解決に役立つ技術シーズの蓄積、今後発展が予想される技術分野の充実に取り組みます。第3期中期計画では、下表の4分野を重点研究分野として、中小企業の製品化・事業化を促進する技術シーズの開発に努めます。

環境・エネルギー

- ・エネルギー分野の新産業創出
 - ・国際競争力を持つ環境技術による海外展開支援
- キーテクノロジー：
環境浄化技術・電力省エネ技術・再生可能エネルギー

生活技術・ヘルスケア分野

- ・健康・医療・福祉を包含するヘルスケア産業
 - ・人間工学、感性工学などに基づいた生活技術展開支援
- キーテクノロジー：
感性工学・高齢者生活支援・細胞培養デバイス

機能性材料

- ・加工組み立て型産業から知識集約型産業への転換促進
 - ・プロダクトイノベーション強化による新材料開発
- キーテクノロジー：
多孔質材料・航空宇宙・金属材料

安全・安心

- ・安全・安心を支える高信頼性技術の開発
 - ・都市の防災力向上
- キーテクノロジー：
ロボット・インフラ劣化診断・情報セキュリティシステム

開発型中小企業の支援充実

新製品開発などに取り組む中小企業に対する技術支援を強化するため、3つのセクターを新設しました。「3Dものづくりセクター」(本部)では、AM[※](3Dプリンター)による試作・製作支援および三次元CADデータ作成などのリバースエンジニアリング支援を行います。また、「先端材料開発セクター」(本部)では、機能性材料、環境対応製品などの先端材料製品の開発に用いる高度先端機器を集中的に配置し、中小企業による高度な研究開発や技術課題の解決を支援します。「複合素材開発セクター」(多摩テクノプラザ)では、繊維技術や成形加工技術を活用し、高機能繊維や繊維強化材料の製品開発を支援します。※Additive Manufacturing



金属AM



金属AMによる造形品

中小企業の海外展開支援

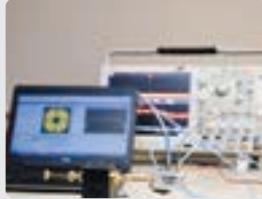
1都10県1市の公設試験研究機関が連携した広域首都圏輸出製品技術支援センター(MTEP)による中小企業の海外展開支援を継続するとともに、海外で通用する成績証明書の発行や試験機器の整備を強化します。また、平成27年4月に開設したバンコク支所では、技術相談や技術セミナーなどの支援を充実させ、中小企業の海外展開支援に引き続き取り組みます。

都産技研の主な支援メニュー

都産技研では、数多くの中小企業の製品開発や課題解決に依頼試験、機器利用、共同研究、オーダーメイド開発支援などをご活用いただいています。

研究開発

技術開発や製品化に向けた研究を行っています。企業や業界団体、大学などと協力し、共同研究も行っています。



技術相談

情報、電子、材料、化学、製造技術、環境、デザイン、繊維など幅広い分野の技術相談をお受けします(無料)。



依頼試験

お客様のニーズにお応えして、試験、測定、分析等を実施します。結果に基づいて技術的なアドバイスも行います。



機器利用

さまざまな試験機器を利用して、お客様自身で製品や材料等の試作、測定、分析を行うことができます。



技術セミナー・講習会

現場で活躍する産業人材育成のために、技術セミナーや実習を組み合わせた講習会を開催します。

オーダーメイド事業

お客様の個別のニーズにお応えし、試験やセミナー、開発支援を行います。

産業交流

産学公連携支援、異業種交流支援、技術研究会などを行っています。

情報発信

展示会出展、広報誌などの刊行物発行、見学などで事業や成果を発信しています。

ロボット産業活性化事業

都産技研では、中小企業のロボット産業への参入を支援するため、平成27年度より「ロボット産業活性化事業」を開始しました。

事業概要

安全・安心・快適なサービスを提供する実用ロボットの開発をコンセプトに、「案内支援」、「産業支援」、「点検支援」、「介護支援」の4分野で活躍するロボットの実用化、製品化、事業化を目指します。

ロボット開発だけでなく、必要とされるサービス分野においてロボットを創り《実用化》し、ロボットを活かしたサービスの提供《事業化》を目指す中小企業への支援を行います。

東京ロボット産業支援プラザ

ロボット開発から安全性評価までを支援する拠点として、「東京ロボット産業支援プラザ」を4月20日に全面オープンしました。既設の疑似実証実験スペースに加え、ロボットの安全性を評価する機器を設置します。さらに、ロボット開発に意欲のある中小企業が集まる、情報交換の場として共同開発スペースを整備し、ロボット開発やロボットをさまざまな分野へ導入・活用して事業化を目指す中小企業を支援します。

導入機器・設備



EMC試験室
ロボットが発するノイズなどを測定



傾斜路走行性試験装置
ロボットの走行性・安定性を検証



超大型樹脂溶解AM(3Dプリンター)
大型の部品等の造形が可能



複合環境振動試験機
温度・湿度・振動を変化実使用環境でのロボットを評価

TIRI クロスミーティング 関連プログラム

6月9日(木)

- ・特別講演 大阪大学 教授 石黒 浩氏「ロボット社会と未来」
- ・公募型共同研究開発事業紹介
- ・成果発表
- ・ロボット展示・実演

6月9日(木)・10日(金)

- ・東京ロボット産業支援プラザ見学

※本要旨集から転載する場合には、前もって都産技研に連絡の上、了承を得てください。
本要旨集の内容は、ホームページにてPDFファイルとして提供しております。

ホームページ：<http://www.iri-tokyo.jp/>

登録番号 28 (本) 4

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
T I R I クロスミーティング 2016 要旨集
平成 28 年 6 月 8 日発行

発 行 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
広報室
〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-10
TEL 03-5530-2521
FAX 03-5530-2536
URL <http://www.iri-tokyo.jp>



古紙配合率70%
白色度70%の再生紙を使用しています

石油系溶剤を含まないインキを使用しています